

みよし市消防施設個別施設計画

令和 8 (2026) 年 3 月

みよし市
総務部防災安全課

目 次

1. 計画の目的、位置付け等.....	1
(1) 計画の目的.....	1
(2) 計画の位置付け.....	1
(3) 対象施設.....	2
(4) 計画期間.....	3
2. 対策の考え方.....	3
(1) 実施方針.....	3
①統廃合等の方針.....	3
②点検・診断等の方針.....	3
③更新及び修繕の方針.....	3
(2) 対策の優先順位.....	5
3. 個別施設の状態等.....	6
(1) 劣化状況.....	6
(3) 改修履歴.....	7
4. 対策内容及び実施時期.....	8
5. 対策費用.....	11

1. 計画の目的、位置付け等

(1) 計画の目的

消防団詰所は各地域に配置されている消防分団の活動拠点として整備されました。

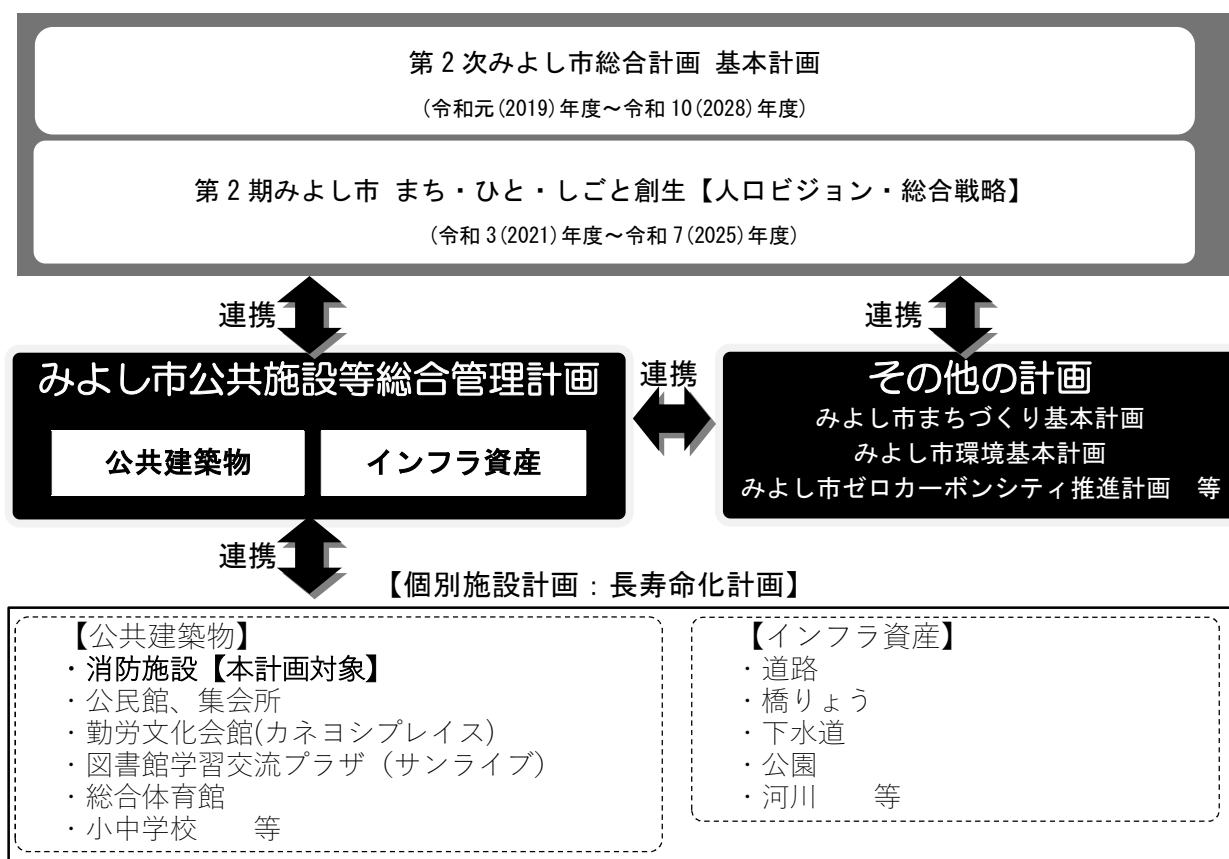
本施設は各分団に配備されている消防車両や各種装備の格納場所としての機能も備え、火災や災害の発生時の分団員の出動準備や待機場所としての役割を果たします。

本計画は、施設の老朽化が進行する中で、安全性の確保と維持管理コストの最適化を図ることを目的としています。計画的な点検・修繕を通じて、施設の機能を長期にわたり持続させるとともに、財政負担の平準化と予防保全型の管理体制への転換を推進することを目的とします。

(2) 計画の位置付け

本計画は、「みよし市公共施設等総合管理計画」に基づいた計画として、国の「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）の体系における個別施設計画に位置付けられます。

図1 みよし市における個別施設計画の位置づけ



(3) 対象施設

本計画の対象施設としては、詰所 13 施設 16 棟の総延床面積 838.09 m²を対象とします。

【所在地】

新屋分団詰所：みよし市三好町池ノ原 1 番地 24
 三好上分団詰所：みよし市三好町上 102 番地 1
 三好下分団詰所：みよし市園原二丁目 1 番地 1
 西一色分団詰所：みよし市西一色町池ノ内 18 番 3
 福田分団詰所：みよし市福田町東屋敷 2 番地 4
 明知上分団詰所：みよし市明知町東谷 9 番地 1
 明知下分団詰所：みよし市明知町下屋敷 14 番地 1
 打越分団詰所：みよし市打越町前田 32 番地
 筋生分団詰所：みよし市筋生町小金下 2 番地 1
 黒笹分団詰所：みよし市黒笹町前田 468 番地 1
 東山分団詰所：みよし市三好町弥栄 63 番地 1
 福谷分団詰所：みよし市福谷町寺ノ前 22 番地 4
 高嶺分団詰所：みよし市三好丘緑四丁目 11 番地 5

表 1 対象施設

施設名	棟名	延床面積	建設年度	構造	階数	築年数	備考
新屋分団詰所	新屋分団詰所	51.03 m ²	平成元(1989)年度	S	1	36 年	
三好上分団詰所	三好上分団詰所	71.28 m ²	平成 2 (1990) 年度	S	1	35 年	
三好下分団詰所	三好下分団詰所	71.28 m ²	平成元(1989)年度	S	1	36 年	
西一色分団詰所	詰所	51.03 m ²	昭和 62(1987)年度	S	1	38 年	
西一色分団詰所	倉庫	19.89 m ²	昭和 62(1987)年度	S	1	38 年	
福田分団詰所	詰所	52.65 m ²	昭和 62(1987)年度	S	1	38 年	
福田分団詰所	倉庫	43.05 m ²	昭和 62(1987)年度	S	1	38 年	
福田分団詰所	公衆便所	9.93 m ²	平成 7 (1995) 年度	CB	1	30 年	
明知上分団詰所	明知上分団詰所	93.31 m ²	昭和 61(1986)年度	S	2	39 年	
明知下分団詰所	明知下分団詰所	51.03 m ²	平成 3 (1991) 年度	S	1	34 年	
打越分団詰所	打越分団詰所	51.03 m ²	平成元(1989)年度	S	1	36 年	
筋生分団詰所	筋生分団詰所	51.03 m ²	昭和 61(1986)年度	S	1	39 年	
黒笹分団詰所	黒笹分団詰所	58.32 m ²	平成 11(1999)年度	S	1	26 年	
東山分団詰所	東山分団詰所	51.03 m ²	昭和 61(1986)年度	S	1	39 年	
福谷分団詰所	福谷分団詰所	60.03 m ²	平成 26(2014)年度	W	1	11 年	
高嶺分団詰所	高嶺分団詰所	52.17 m ²	令和 3 (2021) 年度	W	1	4 年	
計		838.09 m ²					

（４）計画期間

本計画の計画期間は、初年度を令和 8 (2026)年度とし、最終年度を上位計画であるみよし市公共施設等総合管理計画の最終計画期間である令和 47(2065)年度とする 40 年間を計画期間とし、5 年ごとに施設の劣化状況等を考慮し、計画の見直しを実施します。

令和 8 (2026)年度～令和 47(2065)年度

２．対策の考え方

（１）実施方針

①統廃合等の方針

全施設において、計画期間内に単独で維持していく方針であるため、基本的には、下記の②点検・診断等の方針及び③更新及び修繕の方針の内容に沿って、適切な定期点検の実施を行うとともに、予防保存的修繕及び長寿命化修繕を実施していきます。

②点検・診断等の方針

全施設で、事故等の重大な問題発生回避の修繕や更新等の必要性の判断のために、消防団員による日常的な点検や、計画的な修繕時期にあわせた職員による施設の点検を実施します。

③更新及び修繕の方針

１）更新

ア 更新時期

「建築物の耐久計画に関する考え方（社）日本建築学会 昭和 63(1988)年」に基づき、普通品質の場合の目標耐用年数の最大値である 80 年と仮定します。

表 2 公共建築物の目標耐用年数

構造	目標耐用年数				法定耐用年数
	構造種別	代表値	範囲	下限値	
鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄骨造（重量鉄骨）	高品質の場合	100 年	80～120 年	80 年	30～50 年
	普通の品質の場合	30～50 年	50～80 年	50 年	

イ 更新単価

更新単価は、総務省による下表の単価を基本にしますが、更新時期が近づいている施設については、個別に設計等により算定された更新単価を用いて、更新費用の試算を行います。

表 3 公共建築物の更新単価

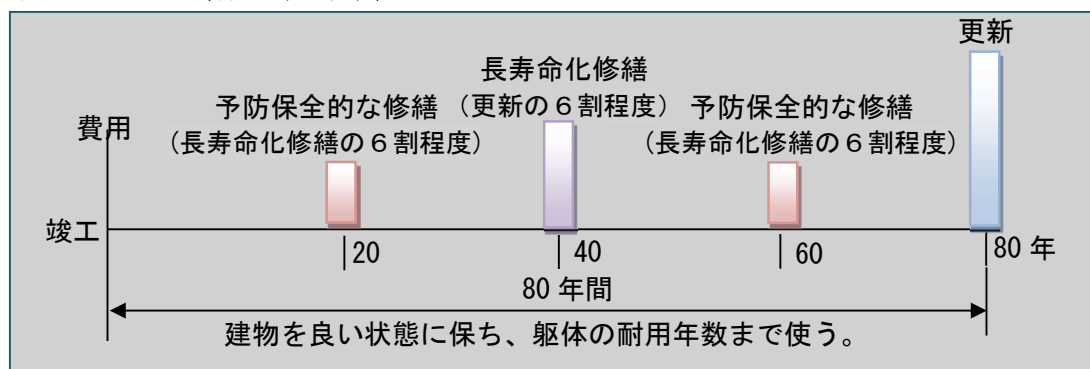
区分	更新（建替え）
市民文化系施設、社会教育系施設、産業系施設、行政系施設、病院施設	40万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設、処理施設、下水道施設、その他	36万円/㎡
学校教育系施設、子育て支援施設、公園施設	33万円/㎡
公営住宅	28万円/㎡

2) 修繕

ア 修繕時期

修繕時期は、「平成 27(2015)年 4 月 学校施設の長寿命化計画策定に係る手引 文部科学省」の考え方に基づき、予防保全的な修繕を竣工から 20 年と 60 年で実施するとともに、長寿命化修繕を竣工から 40 年で実施することを基本としますが、本計画では、各施設の劣化状況等の実情に応じて、適切な修繕時期を設定していきます。

図 4 公共建築物の長寿命化のイメージ



出典：「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（平成 27(2015)年 4 月 文部科学省）」を基に作成

イ 修繕内容

ア) 予防保全的な修繕

経年により通常発生する損耗、機能低下に対する復旧措置を行い、機能を回復させる目的で行います。

イ) 長寿命化修繕

躯体の健全性の確認（鉄及び木部の腐食状況の確認）とともにライフラインの更新及び修繕時点での技術革新（省エネ化、断熱化等）を取り入れた改修を行い、機能の向上を含めた目的で行いますが、費用が過大とならないように十分に精査したうえで修繕内容を決定します。

ウ 修繕単価

予防保全的な修繕及び長寿命化修繕の単価については、総務省による下表の単価を基本としますが、日常点検による劣化状況等により、個別に修繕の設計がされている施設については、その単価を用いて修繕費用を試算します。

表 4 公共建築物の修繕単価

区分	予防保全的な修繕	長寿命化修繕
市民文化系施設、社会教育系施設、産業系施設、行政系施設、病院施設	15 万円/㎡	25 万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設、処理施設、下水道施設、その他	12 万円/㎡	20 万円/㎡
学校教育系施設、子育て支援施設、公園施設	10 万円/㎡	17 万円/㎡
公営住宅	10 万円/㎡	17 万円/㎡

（２）対策の優先順位

劣化調査結果を踏まえ、屋根・外壁・機械設備（空調設備）・電気設備（電力設備）についてD判定・C判定となった場合には、以下のような優先レベルで実施を検討するものとします。

表５ 部位別の優先順位

優先レベル	内容	想定実施年度
レベル１	屋根・外壁・機械設備（空調設備）・電気設備（電力設備） D判定	初年度
レベル２	内装・機械設備（空調設備以外）・電気設備（電力設備以外） D判定	２～３年度以内
レベル３	屋根・外壁・機械設備（空調設備）・電気設備（電力設備） C判定	３～５年度以内
レベル４	機械設備（空調設備以外）・電気設備（電力設備以外）・内装 C判定	５年度～

※各レベルは、内容に記載のいずれかの設備が、D判定又はC判定になった場合に該当します。

※想定実施年度については、基本的な考え方を示すものであり、実際の実施時期については、長寿命化修繕等の実施時期及び日常点検結果等を踏まえて、計画していきます。

3. 個別施設の状態等

(1) 劣化状況

令和6(2024)年度に実施した劣化調査結果等をもとに、棟別の劣化判定を整理すると表3のようになっています。

新屋分団詰所は、建築後36年が経過しており、「屋根」、「外壁」がC判定と劣化が進行しているため、長寿命化修繕の前倒しの検討が必要となっています。

三好上分団詰所は、建築後35年が経過していますが、建築後30年目に長寿命化修繕を実施しており、劣化状況も良好であることから、予防保全的な修繕の実施予定時期に合わせ、標準的な修繕内容に捉われず、施設の維持管理に必要な最低限の修繕実施を検討していきます。

三好下分団詰所は、建築後36年が経過していますが、劣化状況は概ね良好であるため、長寿命化修繕の実施予定時期に合わせ、施設の維持管理に必要な修繕を実施していきます。

西一色分団詰所は建築後38年が経過しており、「屋根」、「外壁」がC判定と劣化が進行しているため、実施時期の前倒しも含め長寿命化修繕を検討する必要があります。

また、西一色分団詰所倉庫は、令和6(2024)年度調査における劣化判定は未実施ですが、日常的な点検を行い、異常個所がある場合は、修繕等の対策を講じます。

福田分団詰所は、建築後35年以上経過していますが、建築後31年目に改修を実施しており、劣化状況も良好であることから、予防保全的な修繕の実施予定時期に合わせ、標準的な修繕内容に捉われず、施設の維持管理に必要な最低限の修繕実施を検討していきます。

また、福田分団詰所倉庫及び公衆便所については、令和6(2024)年度調査における劣化判定は未実施ですが、日常的な点検を行い、異常個所がある場合は、修繕等の対策を講じます。

明知上分団詰所は、建築後39年が経過していますが、建築後35年目に改修を実施しており、劣化状況も良好であることから、予防保全的な修繕の実施予定時期に合わせ、標準的な修繕内容に捉われず、施設の維持管理に必要な最低限の修繕実施を検討していきます。

明知下分団詰所は、建築後34年が経過していますが、建築後26年目に改修を実施しており、劣化状況も良好であることから、予防保全的な修繕の実施予定時期に合わせ、標準的な修繕内容に捉われず、施設の維持管理に必要な最低限の修繕実施を検討していきます。

打越分団詰所は、建築後36年が経過しており、「屋根」、「外壁」がC判定と劣化が進行しているため、実施時期の前倒しも含め長寿命化修繕を検討する必要があります。

萌生分団詰所は、建築後39年が経過していますが、建築後33年目に改修を実施しており、劣化状況も良好であることから、予防保全的な修繕の実施予定時期に合わせ、標準的な修繕内容に捉われず、施設の維持管理に必要な最低限の修繕実施を検討していきます。

黒笹分団詰所は、建築後26年が経過していますが、劣化状況は良好であるため、予防保全的な修繕の実施時期も含め、標準的な修繕内容に捉われず、施設の維持管理に必要な最低限の修繕実施を検討していきます。

東山分団詰所は、建築後39年が経過していますが、建築後36年目に改修を実施しており、劣化状況も良好であることから、予防保全的な修繕の実施予定時期に合わせ、標準的な修繕内容に捉われず、施設の維持管理に必要な最低限の修繕実施を検討していきます。

福谷分団詰所は建築後11年の施設であり、特段の劣化は見られません。

高嶺分団詰所は建築後4年の施設であり、特段の劣化は見られません。

表 6 棟別劣化状況

施設名	棟名	劣化判定					優先レベル
		屋根	外壁	内装	機械設備	電気設備	
新屋分団詰所	新屋分団詰所	C	C	B	B	B	レベル 3
三好上分団詰所	三好上分団詰所	B	B	B	B	B	
三好下分団詰所	三好下分団詰所	B	B	B	B	B	
西一色分団詰所	詰所	C	C	B	B	B	レベル 3
西一色分団詰所	倉庫	—	—	—	—	—	
福田分団詰所	詰所	B	B	B	B	B	
福田分団詰所	倉庫	—	—	—	—	—	
福田分団詰所	公衆便所	—	—	—	—	—	
明知上分団詰所	明知上分団詰所	B	B	B	B	B	
明知下分団詰所	明知下分団詰所	B	B	B	B	B	
打越分団詰所	打越分団詰所	C	C	B	B	B	レベル 3
苧生分団詰所	苧生分団詰所	B	B	B	B	B	
黒笹分団詰所	黒笹分団詰所	B	B	B	B	B	
東山分団詰所	東山分団詰所	B	B	B	B	B	
福谷分団詰所	福谷分団詰所	A	B	A	A	A	
高嶺分団詰所	高嶺分団詰所	A	A	A	A	A	

(3) 改修履歴

表 7 改修履歴

施設名	実施内容	実施年度
三好上分団詰所	大規模改修工事	令和 2 (2020) 年度
福田分団詰所	大規模改修工事	平成 30 (2018) 年度
明知上分団詰所	大規模改修工事	令和 3 (2021) 年度
明知下分団詰所	大規模改修工事	平成 29 (2017) 年度
苧生分団詰所	大規模改修工事	平成 31 (2019) 年度
東山分団詰所	大規模改修工事	令和 4 (2022) 年度

4. 対策内容及び実施時期

標準的な更新・修繕時期を基本に、統廃合等の方針や劣化状況、改修履歴を踏まえ、対策内容ごとに実施時期を以下のように整理します。

新屋分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期が令和 11(2029)年度となっており、屋根及び外壁がレベル 3 と判断されていることから、長寿命化修繕時期は、標準的な実施時期に合わせ令和 11(2029)年度としますが、十分に精査したうえで修繕内容を決定します。

三好上分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期は令和 12(2030)年度となりますが、令和 2 年度に大規模改修を実施しているため、次回の予防保全的な修繕については、令和 27(2045)年度の実施を目途とします。

三好下分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期は令和 11(2029)年度となりますが、劣化状況が概ね良好であることから、長寿命化修繕の実施時期は令和 12(2030)年度とします。

西一色分団詰所は、屋根及び外壁がレベル 3 と判断されており、標準的な長寿命化修繕の実施時期が令和 9(2027)年度となっていますが、修繕時期の平準化を勘案し、令和 10(2028)年度に長寿命化修繕を実施しますが、十分に精査したうえで修繕内容を決定します。

倉庫は、日常的な点検を行い、異常個所がある場合は、修繕等の対策を講じます。

福田分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期は令和 9(2027)年度となりますが、平成 30(2018)年度に大規模改修を実施しているため、次回の予防保全的な修繕については、令和 25(2043)年度の実施を目途とします。

また、倉庫及び公衆便所は日常的な点検を行い、異常個所がある場合は、修繕等の対策を講じます。

明知上分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期は令和 8(2026)年度となりますが、令和 3(2021)年度に大規模改修を実施しているため、次回の予防保全的な修繕については、令和 26(2044)年度の実施を目途とします。

明知下分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期は令和 13(2031)年度となりますが、平成 30(2017)年度に大規模改修を実施しているため、次回の予防保全的な修繕については、令和 27(2045)年度の実施を目途とします。

打越分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期が令和 11(2029)年度となっていますが、屋根及び外壁がレベル 3 と判断されており、実質的な影響も発生していることから、長寿命化修繕時期を前倒し、令和 9(2027)年度とします。

助生分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期は令和 8(2026)年度となりますが、令和元(2019)年度に大規模改修を実施しているため、次回の予防保全的な修繕については、令和 24(2042)年度の実施を目途とします。

黒笹分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期が令和 21(2039)年度となっていることから、令和 21(2039)年度に長寿命化修繕を実施します。

東山分団詰所は、標準的な長寿命化修繕の実施時期は令和 8(2026)年度となりますが、令和 4(2022)年度に大規模改修を実施しているため、次回の予防保全的な修繕については、令和 26(2044)年度の実施を目途とします。

福谷分団詰所は、予防保全的な修繕の実施時期が令和 16(2034)年度となっていることから、令和 16(2034)年度に予防保全的な修繕を実施します。

高嶺分団詰所は、予防保全的な修繕の実施時期が令和 23(2041)年度となっていることから、令和 23(2041)年度に予防保全的な修繕を実施します。

分団詰所の LED 化については、ゼロカーボン推進計画に基づき進めていきます。

表 8 棟別対策内容実施時期（青色部分が計画期間内での実施内容）

施設名	棟名	予防保全的な 修繕①	長寿命化修繕	予防保全的な 修繕②	更新
新屋分団 詰所	新屋分団 詰所	—	令和 12(2030)年度	令和 36(2054)年度	令和 51(2069)年度
三好上分団 詰所	三好上分 団詰所	—	—	令和 27(2045)年度	令和 52(2070)年度
三好下分団 詰所	三好下分 団詰所	—	令和 11(2029)年度	令和 38(2056)年度	令和 51(2069)年度
西一色分団 詰所	詰所	—	令和 10(2028)年度	令和 29(2047)年度	令和 49(2067)年度
西一色分団 詰所	倉庫	—	—	—	—
福田分団 詰所	詰所	—	—	令和 25(2043)年度	令和 49(2067)年度
福田分団 詰所	倉庫	—	—	—	—
福田分団 詰所	公衆便所	—	—	—	—
明知上分団 詰所	明知上分 団詰所	—	—	令和 26(2044)年度	令和 48(2066)年度
明知下分団 詰所	明知下分 団詰所	—	—	令和 27(2045)年度	令和 53(2071)年度
打越分団 詰所	打越分団 詰所	—	令和 9(2027)年度	令和 31(2049)年度	令和 51(2069)年度
苅生分団 詰所	苅生分団 詰所	—	—	令和 25(2043)年度	令和 48(2066)年度
黒笹分団 詰所	黒笹分団 詰所	—	令和 21(2039)年度	令和 41(2059)年度	令和 61(2079)年度
東山分団 詰所	東山分団 詰所	—	—	令和 26(2044)年度	令和 48(2066)年度
福谷分団 詰所	福谷分団 詰所	令和 16(2034)年度	令和 36(2054)年度	令和 56(2074)年度	令和 76(2094)年度
高嶺分団 詰所	高嶺分団 詰所	令和 23(2041)年度	令和 43(2061)年度	令和 63(2081)年度	令和 83(2101)年度

表9 5年間の対策実施時期

施設名	棟名	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
新屋分団 詰所	新屋分団 詰所			設計	長寿命化	
三好上分 団詰所	三好上分 団詰所					
三好下分 団詰所	三好下分 団詰所				設計	長寿命化
西一色分 団詰所	詰所		設計	長寿命化		
西一色分 団詰所	倉庫					
福田分団 詰所	詰所					
福田分団 詰所	倉庫					
福田分団 詰所	公衆便所					
明知上分 団詰所	明知上分 団詰所					
明知下分 団詰所	明知下分 団詰所					
打越分団 詰所	打越分団 詰所	設計	長寿命化			
勘生分団 詰所	勘生分団 詰所					
黒笹分団 詰所	黒笹分団 詰所					
東山分団 詰所	東山分団 詰所					
福谷分団 詰所	福谷分団 詰所					
高嶺分団 詰所	高嶺分団 詰所					

5. 対策費用

計画期間内の40年間に必要となる対策内容別の費用を表10で、直近5年間の対策費用を表11に記載するとともに、各年度の対策内容と費用について表12で整理します。

表10 40年間の棟別対策内容別費用

単位：千円

施設名	棟名	更新	長寿命化 修繕	予防保全的な 修繕①	予防保全的な 修繕②	計画期間内 費用
新屋分団詰所	新屋分団 詰所		12,758		7,655	20,412
三好上分団 詰所	三好上分団 詰所				10,692	10,692
三好下分団 詰所	三好下分団 詰所		17,820		10,692	28,512
西一色分団 詰所	詰所		12,758		7,655	20,412
西一色分団 詰所	倉庫					
福田分団詰所	詰所				7,898	7,898
福田分団詰所	倉庫					
福田分団詰所	公衆便所					
明知上分団 詰所	明知上分団 詰所				13,997	13,997
明知下分団 詰所	明知下分団 詰所				7,655	7,655
打越分団詰所	打越分団 詰所		11,057		7,655	18,711
苅生分団詰所	苅生分団 詰所				7,655	7,655
黒笹分団詰所	黒笹分団 詰所		14,580		8,748	23,328
東山分団詰所	東山分団 詰所				7,655	7,655
福谷分団詰所	福谷分団 詰所		15,008	9,005		24,013
高嶺分団詰所	高嶺分団 詰所		13,043	7,826	0	20,868

表 11 棟別直近 5 年間の対策費用

単位：千円

施設名	棟名	令和 8 年度	令和 9 年度	令和 10 年度	令和 11 年度	令和 12 年度
新屋分団 詰所	新屋分団 詰所			2,600	12,758	
三好上分 団詰所	三好上分 団詰所					
三好下分 団詰所	三好下分 団詰所				2,600	17,820
西一色分 団詰所	詰所		2,600	12,758		
西一色分 団詰所	倉庫					
福田分団 詰所	詰所					
福田分団 詰所	倉庫					
福田分団 詰所	公衆便所					
明知上分 団詰所	明知上分 団詰所					
明知下分 団詰所	明知下分 団詰所					
打越分団 詰所	打越分団 詰所	2,600	11,057			
勘生分団 詰所	勘生分団 詰所					
黒笹分団 詰所	黒笹分団 詰所					
東山分団 詰所	東山分団 詰所					
福谷分団 詰所	福谷分団 詰所					
高嶺分団 詰所	高嶺分団 詰所					

表 12 各施設管理方針表（上段：コスト、下段：複合化等検討事項）

単位：千円

施設名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	計	
	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37	R38	R39	R40	R41	R42	R43	R44	R45	R46	R47		
新屋分 団詰所	0	0	2,600	12,758	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,412	
			設計	長寿命化																								予防保全 ②														
三好上 分団詰 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,692	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,692	
																				予防保全 ②																						
三好下 分団詰 所	0	0	0	2,600	17,820	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,692	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28,512	
				設計	長寿命化																									予防保全 ②												
西一色 分団詰 所	0	2,600	12,758	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,412	
		設計	長寿命化																			予防保全 ②																				
福田分 団詰所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,898	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,898		
																			予防保全 ②																							
明知上 分団詰 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,997	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,997	
																				予防保全 ②																						
明知下 分団詰 所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,655	
																					予防保全 ②																					
打越分 団詰所	2,600	11,057	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,711
	設計	長寿命化																						予防保全 ②																		
筋生分 団詰所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,655	
																			予防保全 ②																							
黒笹分 団詰所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,580	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8,748	0	0	0	0	0	0	0	23,328	
														長寿命化																			予防保全 ②									
東山分 団詰所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,655	
																				予防保全 ②																						
福谷分 団詰所	0	0	0	0	0	0	0	0	9,005	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,008	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,013	
									予防保全 ①																				長寿命化													
高嶺分 団詰所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,000	0	0	0	0	0	20,800	
																予防保全 ①																			長寿命化							